

東大理科数学 1967

		思	計	総
①	不等式	A	A	A
②	空間	B	B	B
③	多変数	B	B	B
④	関数	B	B	B
⑤	多変数	A	A	A
⑥	場合の数	A	A	A

# 第 1 問

[解]  $x=0$  は題意の成立は明らかでない。以下  $x>0$  とする。  $a>0$  とおいて、

AM-GMより、

$$ax^{n+1} + \frac{1}{na} = a \cdot x^{n+1} + n \cdot \frac{1}{n^{n+1}a} \geq (n+1) \sqrt[n+1]{ax^{n+1} \cdot \frac{1}{n^n} \cdot \frac{1}{a}}$$

$$= \frac{n+1}{n^{\frac{n}{n+1}}} x > x \quad (\because \frac{n+1}{n^{\frac{n}{n+1}}} > 1) \quad \square$$

となる。



### 第 3 問

[附]  $C = \cos \theta$ ,  $S = \sin \theta$  とする。A の周及び内部は、A の中心  $(C, S)$  として、

$$\begin{cases} C-1 \leq x \leq C+1 \\ S-1 \leq y \leq S+1 \end{cases} \quad \dots \textcircled{1}$$

で表される。一方、B の周及び内部は、

$$\begin{cases} 0 \leq x \leq 2 \\ 1 \leq y \leq 3 \end{cases} \quad \dots \textcircled{2}$$

で表される。これらが共通部分を持つ条件は  $S \geq 0 \dots \textcircled{3}$  で、このとき共通部分は

$$\begin{cases} 0 \leq x \leq C+1 \\ 1 \leq y \leq S+1 \end{cases}$$

で表される。したがって、この面積  $T(\theta)$  として、

$$T(\theta) = S(C+1).$$

である。③及び  $C, S$  の周期性から、 $0 \leq \theta \leq \pi$  と考えて良い。この時、

$$T'(\theta) = (2C-1)(C+1)$$

から下表を作る。

$\theta$	0	$\frac{\pi}{2}$	$\pi$
$T'$	+	0	-
$T$	↗	↘	

したがって、 $\max T(\theta) = T(\frac{\pi}{2}) = \frac{3}{4}\sqrt{3}$  である。

# 第 4 問

[解]  $C: x^2 - y + y^2 = 3$  とする。  $C$  上の点  $(x, y)$  を原点を中心に  $\frac{\pi}{4}$  回転した点  $(X, Y)$  とすると、

$$\begin{aligned} x + yi &= (X + Yi) \left( \cos\left(-\frac{\pi}{4}\right) + i \sin\left(-\frac{\pi}{4}\right) \right) \\ &= \frac{\sqrt{2}}{2} (1 - i) (X + Yi) \end{aligned}$$

$$\therefore x = \frac{\sqrt{2}}{2} (X + Y), \quad y = \frac{\sqrt{2}}{2} (Y - X)$$

だから  $C$  に代入して、

$$\frac{1}{2} (X + Y)^2 + \frac{1}{2} (-X + Y)^2 - \frac{1}{2} (X + Y)(Y - X) = 3$$

$$\therefore \frac{X^2}{2} + \frac{Y^2}{6} = 1$$

だから  $C$  は、楕円  $\frac{1}{2}x^2 + \frac{1}{6}y^2 = 1$  を原点を中心に  $\frac{\pi}{4}$  回転した図形で、右下图のようになる。

ここで、右下图の斜線部の面積を求め

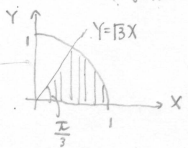
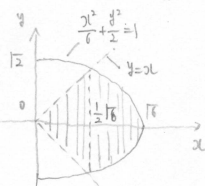
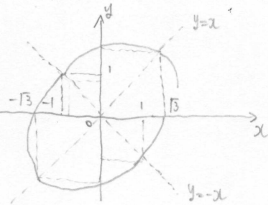
れば良い。この面積  $T$  として、  $(X, Y) = \left(\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{6}}, \frac{\sqrt{2}}{\sqrt{6}}\right)$

なる変換をすると、

$$\frac{1}{\sqrt{6}} \cdot \frac{1}{\sqrt{2}} \cdot T = 2 \left[ \frac{1}{2} \cdot \frac{\pi}{3} \cdot 1^2 \right]$$

$$\therefore T = 2\sqrt{3} \frac{\pi}{3}$$

が得られる。



第 5 問

[解]  $x = t(70)$  で両者が接する時,  $(l_0, x)' = \frac{1}{x}$ ,  $(ax)' = 2ax$ .

$$\begin{cases} at^2 = l_0, t & \dots ① \end{cases}$$

$$\begin{cases} 2at = \frac{1}{x} & \dots ② \end{cases}$$

第2式より  $at^2 = \frac{1}{2}$  だから, ①に代入して

$$l_0, t = \frac{1}{2} \quad \therefore t = e^{\frac{1}{2}} \quad \dots ③$$

②に代入して

$$a = \frac{1}{2t^2} = \frac{1}{2e} \quad \dots ④$$

よる. このとき, ともに面積  $S$  として

$$S = \int_0^t ax^2 dx - \int_1^t l_0 x dx$$

$$= \frac{a}{3} t^3 - [x(l_0, t-1)]_1^t$$

$$= \frac{a}{3} t^3 - t(l_0, t-1) + 1(-1)$$

$$= \frac{1}{6e} e \cdot e^{\frac{1}{2}} - e^{\frac{1}{2}}(-\frac{1}{2}) + 1 \quad (\because ③④)$$

$$= \frac{2}{3} e^{\frac{1}{2}} - 1$$



# 第 6 問

[解] 全てのとり出し方は  $9P_9$  通りで同様にたしあらい。

一致する5枚のえり方は  $9C_5$  通りで、たとえばこれが5枚だとすると、残りの4枚のとりあいは以下の通り (1以下は左端から0の時。3,4の時も同じく3通りずつある)

1	2	3	4
2	1	4	3
2	3	4	1
2	4	1	3

したがって、このとりあいは

$$9C_5 \cdot 3 \times 3 = 9 \cdot 9C_4 \text{ 通り}$$

である。したがって、求める確率は

$$\frac{9 \cdot 9C_4}{9P_9} = \frac{1}{8 \cdot 7 \cdot 6 \cdot 5 \cdot 4 \cdot 3 \cdot 2} \cdot \frac{9 \cdot 8 \cdot 7 \cdot 6}{4 \cdot 3 \cdot 2 \cdot 1} = \frac{1}{320}$$